

東日本大震災復興支援 第45回全国ミニバスケットボール大会 大会概要

名 称	東日本大震災復興支援 第45回全国ミニバスケットボール大会
趣 旨	ミニバスケットボールを通じて、少年少女の体力づくりと社会性の育成を図るとともに、バスケットボールの普及発展を図る。
主 催	公益財団法人日本バスケットボール協会、日本ミニバスケットボール連盟、朝日新聞社
主 管	日本ミニバスケットボール連盟、東京都バスケットボール協会 東京都ミニバスケットボール連盟、埼玉県ミニバスケットボール連盟 神奈川県ミニバスケットボール連盟、千葉県ミニバスケットボール連盟
後 援 (予 定)	文部科学省、公益財団法人日本体育協会 日本スポーツ少年団、東京都教育委員会 日刊スポーツ新聞社、朝日学生新聞社
協 賛	株式会社DUPER、ミズノ株式会社、株式会社ヤング商事、株式会社モルテン、ゼビオグループ
期 日	平成26年3月28日(金)～3月30日(日)
会 場	国立代々木競技場第1体育館・第2体育館 (〒150-0041 東京都渋谷区神南2-1-1)
参加資格	公益財団法人日本バスケットボール協会及び日本ミニバスケットボール連盟に加盟登録し、原則4校区以内で構成・活動している単独チーム。 プレイヤーは公益財団法人日本バスケットボール協会に個人登録をしている者。 都道府県協会から推薦された男女各1チームと東海ブロック推薦の男子1チーム、四国ブロック推薦の女子1チームを加えた男女各48チーム。
参加人員	1チームにつきコーチ1名、アシスタント・コーチ1名、マネージャー1名、その他1名、プレイヤー15名の合計19名以内。(コーチ、アシスタント・コーチ、その他は小学生不可)
競技方法	①1日目、2日目は参加48チーム(男女各)を12チームずつ4ブロックに分け、各ブロックでは、3チーム毎の予選リーグを行う。 ②3日目は、各ブロック毎に予選リーグの上位1チーム、男女各4チームによる決勝トーナメント戦を行い、ブロック優勝を決める。(3位決定戦は行わない) ③規則は公益財団法人日本バスケットボール協会ミニバスケットボール競技規則による。
開・閉会式	・1日目に全チーム参加による開会式を行う。 尚、開会式において日本ミニバスケットボール連盟功労者表彰を行う。 ・3日目、ブロック決勝終了後に閉会式を行う。(ブロック決勝に進出チーム男女各8チームが参加) 尚、ブロック準決勝終了後3位表彰を行う。(3位の男女各8チームが参加)
表 彰	・男女各ブロック優勝のチームに文部科学大臣賞(予定)を授与する。 ・男女各ブロック優勝・準優勝・3位のチームに賞状、カップ、メダルを授与する。